

創立30周年記念誌



国際ロータリー第2530地区・県北第一分区
二本松あだたらロータリークラブ

と き 2023年4月15日(土)
式典15:00～ 祝賀会16:30～
ところ 二本松市市民交流センター
アーバンホテル二本松

認 証 状



二本松あだたらロータリークラブの概要

- ◎ 創 立 ————— 平成5年6月30日
- ◎ RI 加盟承認 ————— 平成5年9月10日
- ◎ 認証状伝達式 ————— 平成5年11月8日
- ◎ スポンサークラブ ————— 二本松ロータリークラブ
特別代表 渡辺 弥氏 拡大委員長 佐々木道昇氏
- ◎ 例 会 日 時 ————— 毎週木曜日(12:30~13:30)
- ◎ 例 会 場 ————— 二本松商工会議所
- ◎ 事 務 局 ————— (〒964-0917) 二本松市本町 1-60-1
(二本松商工会議所内)
TEL(0243)23-3211
FAX(0243)23-6677
- ◎ 会 員 数 ————— 総数.....37名

バナーの由来

二本松のシンボル「あだたら山」と「二本松提灯祭り」です。

安達太良山は、なだらかな山頂が女性の乳房に似ているところから、一名「乳首山」とも呼ばれています。磐梯朝日国立公園に属し、会津地方と境を接する標高1,700メートルの休火山です。高村光太郎が智恵子抄で「あれが阿多多羅山…あの光るのが阿武隈川…」と詠んでいます。麓には東北の名湯『岳温泉』があります。

提灯祭りは二本松神社の例大祭で、日本三大提灯祭りのひとつです。毎年10月第一土曜日・日曜日・月曜日の3日間繰り広げられます。金箔燦然と輝く7台の太鼓台にそれぞれ300個の提灯をつけ、大太鼓・小太鼓・笛・鉦・つづみによるおはやしを奏でながら、市内をねりあるく様は、まさに絢爛豪華のひとつことです。



目 次

二本松あだたらロータリークラブの概要	1	
二本松あだたらロータリークラブ創立30周年記念事業	3	
創立30周年例会日スナップ写真	4	
創立30周年記念式典次第	5	
創立30周年祝賀会次第	10	
二本松あだたらロータリークラブ・会長挨拶	藤井利則	12
創立30周年記念事業実行委員長・歓迎のことば	秋山和久	13
二本松市長・祝辞	三保恵一	14
国際ロータリー第2530地区ガバナー・祝辞	佐藤正道	15
国際ロータリー第2530地区ガバナー補佐	箭内一典	16
スポンサークラブ・二本松ロータリークラブ 会長	鈴木一弘	17
歴代会長・幹事		18
パスト会長挨拶		19
会 員 名 簿		28
30年間歴史のあゆみ		31
創立30周年記念式典実行委員会組織表		38
二本松あだたらロータリークラブソング		39

二本松あだたらロータリークラブ創立30周年記念事業



インドネシアの子供に奨学金贈呈



安達ヶ原ふるさと村にベンチ寄贈

- 1. 安達ヶ原ふるさと村に名入れベンチ2基を寄贈
- 1. ロータリー財団に特別寄付
- 1. ロータリー米山記念奨学会に特別寄付
- 1. 国際奉仕としてインドネシアの子供に奨学金



安達ヶ原ふるさと村に名入れベンチ2基を寄贈(令和5年4月15日)

創立30周年記念式典／令和5年4月15日



歴代会長へ感謝状



30周年記念日例会スナップ写真



演台装飾



受付け



お迎え



来賓



司会／橋本幹事



善方会員／開式の言葉



飯田会員／ソングリーダー



開式前



藤井会長あいさつ



佐藤百合会員／祝電披露



秋山実行委員長／歓迎のことば



二本松市長へ目録贈呈



三保市長／来賓祝辞



ガバナー佐藤正道様／祝辞



スポンサークラブへ記念品寄贈



歴代会長感謝状（代表／善方会員）



歴代会長へ感謝状・記念品贈呈



ガバナー佐藤正道様より新会員バッジ交付



阿部佳文会員／閉会の言葉



祝賀会司会／坂本会員



祝賀会開会のことば／安部敏弘会員



会場



お祝いの言葉／阿久津肇様



乾杯／大橋廣治様



乾杯



アトラクション フラダンス



アトラクション フラダンス



アトラクション／マジックショー



三本締め／佐藤壮一郎会員



閉会の言葉／佐藤壮一郎会員



お見送り

創立30周年 記念式典

司 会 幹 事 橋 本 哲 弥

14:30 受付	登録 開始		
15:00	開会 点鐘	会 長	藤井利則
	開式の言葉	副実行委員長	善方邦雄
	国家 斉唱		
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー	飯田美恵子
	「二本松あだたらロータリーソング」		
	歓迎のことば	実行委員長	秋山和久
	ご来賓並びにご招待者クラブ紹介	副 会 長	佐藤壮一郎
	会長 挨拶	会 長	藤井利則
	祝電 披露	親睦委員会委員長	佐藤百合
	記念事業発表	実行委員長	秋山和久
	来賓 祝辞	二本松市長	三保恵一 様
	ガバナー祝辞	ガバナー	佐藤正道 様
	スポンサークラブへ記念品贈呈	会 長	藤井利則
	二本松ロータリークラブ様より寄贈	二本松ロータリークラブ会長	鈴木一弘様
	歴代会長 感謝状贈呈 (代表 善方邦雄)	会 長	藤井利則
	新会員入会式 ガバナーよりバッチ交付	ガバナー	佐藤正道 様
	閉会の言葉	副 実行委員長	阿部佳文
16:00	閉会 点鐘	会 長	藤井利則
	諸事お知らせ		

創立30周年 記念祝賀会

司 会 坂 本 和 広 渡 辺 正 弘

16:30	開会のことば	県北第一分区次年度ガバナー補佐	安部敏弘
	お祝いの言葉	パストガバナー	阿久津肇 様
	乾 杯	パストガバナー	大橋廣治 様
	アトラクション	超能力マジシャン タジマジック	
		レイマカニ フラオハナ ハワイアンショー	
18:30	閉会のことば	副 会 長	佐藤壮一郎

歴代会長 感謝状贈呈

第 12 代会長 平塚與志一	第 23 代会長 根本 和行
第 14 代会長 高橋 修二	第 24 代会長 菅野 守芳
第 18 代会長 齋藤 敏夫	第 25 代会長 佐藤壮一郎
第 19 代会長 善方 邦雄	第 26 代会長 渡辺 正弘
第 20 代会長 渡辺 章	第 27 代会長 安部 敏弘
第 21 代会長 齋藤 敏夫	第 28 代会長 宍戸 光英
第 22 代会長 秋山 和久	第 29 代会長 阿部 佳文

来賓御芳名

二本松市	市長 三保 恵一様
二本松商工会議所	会頭 菅野 京一様
あだたら商工会	会長 嶋原 憲一様
二本松警察署	署長 西間木 淳様
二本松ライオンズクラブ	会長 三浦 章一様
公益社団法人二本松青年会議所	理事長 加藤 大史様
二本松青年海外協力隊訓練所	所長 田中 宏幸様
福島民報社	二本松支社長 佐藤 克也様
福島民友新聞社	二本松支社長 高橋 裕三様

招待者御芳名

RI 第 2530 地区	ガバナー 佐藤 正道様
RI 第 2530 地区	パストガバナー 阿久津 肇様
RI 第 2530 地区	パストガバナー 大橋 廣治様
RI 第 2530 地区	パストガバナー 平井 義郎様
RI 第 2530 地区	パストガバナー 芳賀 裕様
RI 第 2530 地区	ガバナーエレクト 右近 八郎様
RI 第 2530 地区	地区幹事 佐藤 日出夫様
RI 第 2530 地区 県北第一分区	ガバナー補佐 箭内 一典様
RI 第 2530 地区 県北第一分区	分区幹事 高橋 正見様
福島ロータリークラブ	会長 相良 元章様
福島ロータリークラブ	幹事 吉田 大樹様
二本松ロータリークラブ	会長 鈴木 一弘様
二本松ロータリークラブ	幹事 佐藤 義晃様
福島南ロータリークラブ	会長 渡邊 正義様
福島南ロータリークラブ	幹事 穴戸 隆司様
福島西ロータリークラブ	会長 高梨 哲男様
福島西ロータリークラブ	幹事 高橋 智弘様
福島中央ロータリークラブ	会長 佐藤 元彦様
福島中央ロータリークラブ	幹事 (代理) 会長エレクト 鈴木 和夫様
福島 21 ロータリークラブ	会長 氏家 健様
福島 21 ロータリークラブ	幹事 小林 利光様

二本松ロータリークラブ会員御一同様

内藤 哲太郎 様・渡辺 忍 様・鈴木 安一 様・鈴木 浩之 様・安齋 淳 様・井上 航 様
 杉島 洪徳 様・高橋 孝志 様・浜崎 広志 様・松本 宏行 様・三津間 誠吉 様・遊佐 金一 様



会長挨拶

二本松あだたらロータリークラブ
第30代会長

藤井利則

春の花が美しく咲き誇る季節の中……

本日二本松あだたらロータリークラブ創立30周年記念式典を開催するにあたり、ご来賓の皆様並びに県内からの多数のロータリアンの皆様には、公私にわたりご多忙のなかご臨席を賜り、心より感謝申し上げます。

私どものスポンサークラブであります二本松ロータリークラブ様並びに特別代表 渡辺 弥様、拡大委員長 佐々木道昇様、そしてチャーターメンバーの多大なるご尽力で当クラブは1993年6月30日誕生いたしました。発会当初はかなりのご苦勞があったことを話に聞いております。

それから、10周年、20周年と活動の歳月を重ね、本日もめでたく30周年を迎えることができました。会員一同この上ない喜びとなっております。

これも当クラブ諸先輩皆さまの、熱心かつ多大なる奉仕活動の賜物と、心より敬意と感謝を捧げます。

私自身、30周年を迎える年にクラブの会長に選ばれたことを光榮に思うと共に、大変な重責を感じつつもロータリーのことを学ぶ機会をたくさん頂きました。

この学びを生かしこれから、40年、50年と「二本松あだたらロータリークラブ」を皆さんと共に、成長していきたいと思えます。

最後になりますが、コロナ禍において私達一人ひとりがロータリアンとして、さらなる前進を図るには、どうすれば良いかを考えて、厳しい時を過ごし乗り越えてメンバーと共に、新しいロータリーを築いて行けたらと思えます。これからも二本松あだたらロータリークラブを宜しく願い申し上げます、会長の挨拶と致します。



30周年を迎え 喜びのごあいさつ

創立30周年記念実行委員会
委員長

秋 山 和 久

このたび、二本松あだたらロータリークラブ創立30周年にあたりまして、実行委員長としてのご挨拶を申し上げます。

二本松あだたらロータリークラブの誕生は、親ロータリーであります二本松ロータリークラブが一致団結し、平成5年6月30日に創立しました。当時代表の渡辺弥氏、拡大委員長の佐々木道昇氏をはじめとした総勢35名(うちチャーターメンバー4名)でスタートしました。

それから10周年、20周年と時を重ね、そして今回30周年を迎えることができました。私が入会したのが平成20年1月10日でしたので、創立から現在までのちょうど中間にあたる15年目の年でした。5年後の20周年記念事業式典は渡辺章氏が会長で私が幹事でした。20周年記念事業式典を会員の皆様と共に一生懸命になって計画実行したことを思い出しました。

30周年を迎えるこの時に、実行委員長の大役を任されたことは大変光栄でありロータリーにおける何かの縁を感じております。

渡辺章会長と私が幹事の際に、親ロータリー所属の創立代表渡辺弥先生と同クラブ佐々木道昇先輩がわざわざ酒席を設けてくださり、優しくしっかりとロータリーの心得と道標をご教示くださいました。

この30年が長いのか短いのかは様々ですが、15年目の私には早く過ぎ去ったつい先日のことのように感じます。しかしながら、当クラブのロータリアンの顔ぶれは大分変わりましたので、やはり30年の月日が経ったのだなと感じています。

今回、会員の皆様の協力のもと30周年の準備を進めてまいりました。

今後50年、70年、100年と続いていくひとつの節目として、気持ちを新たに一致団結するいい機会になりました。

皆様ありがとうございました。



祝 辞

二本松市長

三 保 恵 一

二本松あだたらロータリークラブが創立30周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。二本松市を代表いたしまして心よりお祝いを申し上げます。

二本松あだたらロータリークラブにおかれましては、平成5年6月に地域貢献を目的として結成されて以来、次世代を担う青少年の健全育成や美化清掃奉仕活動、年末のチャリティー募金などの社会奉仕活動、さらにはインドネシアの子どもたちへの奨学金の寄付等の国際貢献活動など、30年の長きにわたり、人を育て、地域に密着した献身的な奉仕活動を積極的に実施され、輝かしい実績を積み重ねてこられました。このような活動は地域全体に大きな活気をもたらすことは勿論のこと、明るい地域社会づくりの模範となるものであります。これもひとえに、歴代会長様をはじめ会員皆様の日々のご努力と熱意の賜物であり、深く敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げる次第であります。

現在の社会・経済状況に目を向けますと、未だに収束が見えない新型コロナウイルス感染症やロシア軍のウクライナへの侵攻、更には円安に伴うエネルギー価格や原材料価格等の物価高騰の影響により不安定な状況が続いておりますが、そのような中でも、皆様方におかれましては、この度の創立30周年を契機とされまして、これからも、人と人との結びつきを大切にしながら、ロータリー精神の一層の高揚を図られまして、地域社会を明るく照らしてくださることを心からお願い申し上げます。

結びに、今後より一層奉仕の輪を広げられ、地域に密着したクラブ活動に積極的に取り組まれますことをご期待申し上げますとともに、二本松あだたらロータリークラブの益々のご発展と、会員皆様方のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

国際ロータリー第2530地区
ガバナー

佐藤正道

本日二本松あだたらロータリークラブの創立30周年記念式典が開催されますことに、心からお祝い申し上げます。

1993年、二本松ロータリークラブをスポンサーとして地区内57番目、二本松市に二つ目として貴クラブが設立されました。この30年間に地域社会、分区はもとより地区発展にも大きく貢献されてこられましたことに、深く感謝申し上げます。

これも偏に創立会員32名の偉業はもとより、その伝統を引き継いでこられた歴代会長はじめ会員皆様の奉仕への弛まぬ情熱と行動の賜物と敬意を表します。

特に、1996年から続いており、クラブの歴史を物語る事業として、JICA二本松青年海外協力隊訓練所との交流を通じたインドネシアの子供たちへの奨学金事業や、霞ヶ城公園り池、安達ヶ原ふるさと村の水質浄化事業など潜在的な地域課題解決のために、リーダーシップを発揮され、クラブ一丸となって活動されてこられましたことは、他クラブの模範となる活動だと思えます。

また、近年コロナ禍において活動の停滞を余儀なくされているクラブも多い中、積極的な行動によりロータリー賞をほぼ毎年受賞されており、公共イメージ向上のためのクラブのホームページは、他に類を見ない充実したものになっております。

2022-23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長は、「イマジンロータリー」をテーマに掲げられました。夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって、世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう呼びかけています。さらにはDEI(多様性、公平さ、インクルージョン)へのコミットメントを強化することによって、会員基盤を向上することができるとも述べられておられます。この方針はまさに、二本松あだたらロータリークラブソング「共に語れるこの時を」の内容そのものであります。

貴クラブがこの節目の年を機に、良き友と楽しいクラブづくりを实践され、さらなる会員相互の親睦を深め、地域のニーズを反映した活動により、世界に変化をもたらす先導役として、今後もご活躍されることをイマジンし、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

RI 2530地区
県北第一分区ガバナー補佐

箭 内 一 典

国際ロータリー第2530地区二本松あだたらロータリークラブが、このたび創立30周年を迎えられましたことを心から祝い申し上げます。

私は今年度ガバナー補佐として貴クラブを訪問するようになって、二本松あだたらロータリークラブソング「ともに語れるその時を」を何度か聞かせて頂きました。歌詞のすばらしさ、メロディーの美しさに大変感動しました。そして、誰がこの曲を作ったのかを調べました。元会員で2015年にご逝去した佐藤隆子さんが作詞したそうです。

菊と歴史の美しい二本松市とあだたらロータリークラブの良さを見事に表現した歌だと思いました。これからも大切に歌い継いで頂きたいと思います。

さて、二本松あだたらロータリークラブが誕生した1993年前後は、日本経済のバブル崩壊が始まった時期であり、経済は一気に景気後退に転じています。その後の1997年から1998年にかけては、北海道拓殖銀行、日本長期信用金庫、山一証券、三洋証券など大手金融機関が不良債権、株価低迷で次々倒産しています。また、ロータリークラブの会員数も、経済状況に呼応するように1995年の13万人をピークに、今日の8万人までの減少傾向に転じた時期でした。

このような大変な時期に誕生した二本松あだたらロータリークラブですが、会員数35名前後を維持し、数々の有意義な奉仕事業を継続出来ているのは、和やかな雰囲気の良いクラブとして、一貫して会員間の親睦と寛容の精神を培ってきた成果だと思います。

また、二本松あだたらロータリークラブは、ここ数年RI会長賞、ロータリー賞を連続して受賞しており、名実とも2530地区を代表する優秀なクラブになっています。

そして、来年度は安部敏弘会員がガバナー補佐として県北第一分区7クラブの指導に当たられますので、県北第一分区と二本松あだたらロータリークラブがより一層活性化することを期待しております。

結びになりますが、皆様の益々のご健勝ご活躍を願うと共に、二本松あだたらロータリークラブが、より一層発展いたしますことを祈念し、県北第一分区会員350人を代表し、二本松あだたらロータリークラブ創立30周年記念のお祝いの言葉といたします。



スポンサークラブ お祝いの言葉

二本松ロータリークラブ
会長

鈴木 一 弘

この度二本松あだたらロータリークラブが創立30周年を迎えられました事は誠に喜ばしく心よりお慶び申し上げます。

貴クラブが、1993年6月30日に創立されるにあたり、当時、二本松商工会議所会頭でもありました当クラブの（故）鈴木幹雄様がガバナーを努めておられ「二本松に是非にも新しいクラブを作ろう」と檄を飛ばしたと聞いております。

私共二本松ロータリークラブがスポンサークラブとして設立のお手伝いをさせていただきました事を大変光栄に感じているところでございます。貴クラブの皆様におかれましては、創立以来30年間にわたり、会員の皆様の高い職業倫理の下で奉仕の心を磨き、何より志を共にする者同士の仲間意識を強め合いながら様々な奉仕活動に取り組んでこられました事は、周知の事実であるところですが、その長い歴史の過程では様々な困難な出来事もあったことと思います。

創立以来30年を継承してこられました歴代の会長様や理事を努められた皆様には、心より敬意を表させていただきます。

また、節目の年となった本年度は依然コロナ過にありウィズコロナという新たな生活様式の中で記念事業、祝賀会の準備など大変なご苦勞があったことと思いますが、藤井会長、秋山実行委員長のリーダーシップの元、全会員が一丸となってこられたものと推察をするところです。

是非今後も同じ二本松市の仲間として、RI2530地区県北第一分区の仲間としても、互いに協力をし合い切磋琢磨しながら活動をしていければと願うところです。

30周年にわたる歴史と伝統を次代に継承しながら、次の節目になる40周年に向け、これからの世の中をよくしていくためにも、ロータリーの活動に邁進されますことを心よりご祈念し二本松あだたらロータリークラブ創立30周年のお祝いの言葉と致します。

歴代会長・幹事

年 度	代	会 長	幹 事
1993～94	初 代	菅野家作	鈴木弘治
1994～95	2 代	鹿野秀二	柳沼英雄
1995～96	3 代	鈴木弘治	鈴木孝司
1996～97	4 代	大松裕男	野地良弘
1997～98	5 代	柳沼英雄	平塚與志一
1998～99	6 代	加茂茂一	二階堂 釵 朗
1999～20	7 代	佐藤隆子	高橋修二
2000～01	8 代	佐藤次夫	渡邊英世
2001～02	9 代	野地良弘	菅野恒雄
2002～03	10 代	原 利雄	齋藤敏夫
2003～04	11 代	菅野恒雄	穴戸光英
2004～05	12 代	平塚與志一	渡辺正弘
2005～06	13 代	渡邊英世	渡辺 章
2006～07	14 代	高橋修二	善方邦雄
2007～08	15 代	神野昭治	大友一郎
2008～09	16 代	菊地久子	穴戸光英
2009～10	17 代	大友一郎	加藤勝美
2010～11	18 代	齋藤敏夫	三谷 巖
2011～12	19 代	善方邦雄	根本和行
2012～13	20 代	渡辺 章	秋山和久
2013～14	21 代	齋藤敏夫	中田涼介
2014～15	22 代	秋山和久	齋藤勝美
2015～16	23 代	根本和行	佐藤壯一郎
2016～17	24 代	菅野守芳	藤井利則
2017～18	25 代	佐藤壯一郎	安部敏弘
2018～19	26 代	渡辺正弘	本多勝也
2019～20	27 代	安部敏弘	阿部佳文
2020～21	28 代	穴戸光英	松坂豪智
2021～22	29 代	阿部佳文	菅野守芳
2022～23	30 代	藤井利則	橋本哲弥

2013
∩
2014

第21代会長 地域社会と ロータリーの実践

会 長 齋 藤 敏 夫
幹 事 中 田 涼 介

この度、当二本松あだたらロータリークラブ創立30周年にあたり、2013年－2014年度の会長職当時の会長としてのスローガンを表題いたしました。この年度は、まだまだ東日本大震災の影響が続き、当地区においても、浪江町等からの避難者が多く住まわれて、我ロータリークラブとしてどう関わっていくか、色々と模索していた時でありました。当時の渡邊公平ガバナーより五つの提示があり、その中に、新たな出会いを通し、友愛を広め、絆を深めます。とのお話がありました。

このことを肝に銘じ、ロータリアンとして真摯に地域社会との融合に努めてきたと思っています。また、創立20周年の事業で大変お世話になった東京多摩ロータリークラブの創立45周年記念式典へ多数の会員が参加できたことも、記憶に残る大きな事業でした。また、当年度に通算1000回目の記念例会ができたことも、大きな喜びとなりました。

当二本松あだたらロータリークラブが益々の発展を遂げ、今後40周年、50周年を迎えることができますように、ご期待申し上げて、私から感謝とお祝いの言葉と致します。

2014
∩
2015



第22代会長

ロータリーに想う

会長 秋山和久

幹事 齋藤勝美

ロータリーを通して社会に役立つ人間になる方法はいろいろありますが、最も効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にあります。「職業奉仕はロータリーの土台であり、ロータリアンにとりまして奉仕の基本である」といえます。

ロータリークラブは企業経営者、専門職といった職業人の集まりです。専門知識を通して地域社会や国際奉仕に貢献できることは、人間として生まれた我々にとってこの上ない喜びであります。

そんな中で私は、入会した平成20年から社会奉仕委員会の分野で「水保全プロジェクト」に全力で取り組みました。

二本松の霞ヶ城公園内のるり池をはじめ、霞が池や六角川、安達ヶ原の鬼婆伝説で有名なふるさと村公園内にある大きな池の水質浄化を15年間続けて来ました。

二本松の観光名所の美化活動に現在まで貢献してこれましたのも、当クラブ会員が一丸となって協力し合ってきた結果に他なりません。

不安定な社会情勢の現在だからこそ、地域のネットワークを生かした持続可能な社会貢献の重要性を改めて思うところです。

2015

}

2016



第23代会長

お礼と感謝

会 長 根 本 和 行

幹 事 佐 藤 壮 一 郎

23代会長を務めるにあたって、もう一度、ロータリーの精神、組織意義を学んで奉仕の心を持って、当クラブ運営を佐藤壮一郎幹事と友にスタートした事を思い出します。

当年度のRI会長、K.Rラビ.ラビンドラン氏は年間テーマを「世界へのプレゼンターになろう」と掲げられ、私達の人生の価値はどれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される。

苦しんでいる人に同情の言葉を掛けるのではなく、実際に何をして上げたかが大切な事である。

そして、酒井義盛ガバナーの目標「原点回帰」今後変わり来る現代社会に対応出来るクラブ運営にする為、ロータリークラブセントラルに参加し新しい試みをクラブ運営に取り入れる事とし県北第一分区 鈴木和夫ガバナー補佐より、4つの活動目標、実現

- 1、会員基盤の向上、各クラブ2名以上の純増
- 2、ロータリー財団への貢献、
- 3、公共イメージと認知度向上
- 4、米山記念奨学会への協力、スリランカに学友会を創設しようを掲げられ毎月、クラブ会長、幹事の定例会でクラブ運営を話し合い、当クラブがホストの新会員オリエンテーションに際しては県北第一、第二分区、初めての合同開催となり鈴木ガバナー補佐の指導の元、当日悪天候の中150名の会員参加をいただき、分区間の親睦、意見の交換を実現した事など思い出しました。

分区幹事、安藤正道会員、紺野 信会員、各クラブの会長、幹事を始めとする会員皆様のご協力ありがとうございました。

2016

～

2017



第24代会長 会長あいさつ

会 長 菅 野 守 芳
幹 事 藤 井 利 則

二本松あだたらロータリークラブが創立30周年を迎える事が出来ましたのも、チャターメンバー始めクラブ会員のご尽力と御協力があったの事と感謝申し上げます。

御縁あり平成23年に入会してから職業分類委員長・社会奉仕委員長などの役職を終えまして、入会5年目で突然会長職の、依頼を受け、まだまだなにも分からないので、一旦は、お断りしましたが、会員みんなで協力しますとの事で、引き受けました。大変困ったのは会長幹事会に出席して発表して下さい、何を発表するのか幹事と私で困って居た時、善方ガバナー補佐から指導を頂きました。その後あだたらロータリークラブの定款・細則の改正などありまして、柳沼会員・斎藤会員他の皆さんのご意見聞きながら何回も集まっていた頂きました、私と藤井幹事大変勉強なり、感謝 感謝でした。

その後の会長幹事会に置いて是非あだたらロータリークラブで、ガバナー歓迎晩餐会を担当させていただきませんかと提案致しましたら、二本松でやるの、交通手段どうするのなどの意見がありましたが、是非当クラブで、やりますと発言しクラブに持ちかえり実行委員会を立ち上げて、実行委員長に平塚会員にお願いを致して、実行委員長と会員で色々話し合いをして、場所は御苑さんにお世話になり、又アトラクションには女性だけのグループの和み太鼓の演奏をして頂きました。太鼓の運搬や会場の設置 受付そして善方会員のマイクロバスで、福島まで送迎して頂きました。晩餐会の最後に阿久津パストガバナーから素晴らしい晩餐会でしたとお褒めのお言葉いただきました。此れも平塚実行委員長のご指導又会員のご協力の賜物と感謝致しました。何も出来ない会長でしたが我が二本松あだたらロータリークラブの会員のご指導御協力のおかげで何とか会長職ができました。

二本松あだたらロータリークラブに入会して良かったなと感激しました。本当に有難う御座いました。此れからも素晴らしい二本松あだたらロータリークラブ継続して行きましょう。

2017
∩
2018

第25代会長

創立30周年誠に
おめでとうございます

会 長 佐 藤 壮 一 郎

幹 事 安 部 敏 弘

この年のRIイアンHSライズリー会長は、ロータリーの活動があまり知れ渡っていないことから「変化をもたらす」をテーマにロータリアンとしての自覚を高め、地域に認知度を高めたいと提唱しました。それを受け鈴木邦典ガバナーは「公共イメージ向上」をテーマとして、対外的にロータリーをもっと知ってもらいましょうと各クラブに活動目標を示してくれました。会長としてクラブテーマを「わくわくする すてきなロータリークラブ」と題し、RI会長賞に各委員会がそれぞれの課題に挑戦することにより、会員がそれぞれ勉強しあう事により質の向上につながり活発に活動してくれました。クラブの活性化にもつながりました。

戦略計画委員会には、会員増強の為にも入会しやすくする為にクラブ細則の改定に取り組んでいただいた結果、会員増強委員会の努力が実り純増2名を達成できました。広報委員会には、欠席がちの会員にも今クラブは何をやっているのかわかるように、クラブホームページに毎回掲載して例会に出席しやすい環境を作るとともに、退会防止にもつながると思います。あらためて、会員の皆様にはご理解とご協力いただいたことに感謝申し上げます。

2018

∩

2019



第26代会長

30周年を迎えるにあたり 26代会長を振り返って

会 長 渡 辺 正 弘

幹 事 本 多 勝 也

この度、創立30周年を迎える事が出来ましたのも親クラブの二本松クラブ様をはじめ関係各位、実行委員の方々のご尽力や会員皆様とご家族のご理解とご協力に感謝致します。

私のロータリー人生の第一部は9代会長の野地年度に何も知らずに軽い気持ちでの入会したのが始まりでした。当時のパスト会長の面々は親と同年代の方が多く面倒を見て頂きました。その後、12代会長の平塚年度に幹事を仰せつかり、17代会長の大友年度に分区幹事を務め終え、訳あって退会致しました。

第二部は22代会長の秋山年度に再入会させて頂き、26代クラブ会長を拝命致しました。

さて、私のクラブ会長職の年度はバハマ出身バリー・ラシンRI会長を筆頭に第2530地区平井ガバナー、古俣ガバナー補佐の組織構成で2018-19年度はスタートしました。

所信表明挨拶での生涯経験した事のない緊張感の中、訳のわからない挨拶になった事は今でもハッキリ覚えております。

今では例会や食事が制限されていますが当時は手に汗握りながらも無事、例会を39回開催する事が出来ました。それも本多勝也幹事、陰ながらサポートしてくれた相川事務局あつての事と今でも感謝の言葉しかありません。

私にとっての会長年度は会員皆様のご協力で貴重な経験をさせて頂き、感動の1年でした。ありがとうございました。

2019

}

2020



第27代会長

創立30周年を迎えて

会長 安部 敏 弘

幹事 阿部 佳 文

9年前に入会した私にとって、当クラブの周年事業は今回が初めてで、先輩諸氏から10年前の創立20周年記念式典の思い出話しをお聞きしてもピンときませんでした。そんな私にとって今回の創立30周年記念式典を会員諸氏と共に挙行出来ます事は、とても嬉しく思います。

30年前の創設時初代会長は菅野家作先生であり、先生は私の地元木幡のお生まれで私の母校(高校)の大先輩でもあり元二本松北小学校校長でありました。その尊敬する郷里の先輩が礎を築いたクラブに所属していることに喜びを感じております。

私にとって、この9年間を省みますと「良き学びの場を得られた」ことです。4つのテストや奉仕の理想そしてクラブ会員諸氏との出会いが、自己の生き方や生業について「奉仕」と言う言葉の基に方向性や思考を明確にすることが出来ました。

特に入会2年目のロータリー未熟な時期に県北第一分区幹事を拝命し、善方ガバナー補佐をお支えすることよりも自分のロータリースキルを身に付けることで精いっぱいでありましたが、この年に他クラブの多くの方との交流やご指導を受けられたことはとても良い経験となりました。

2019-20年度には、第27代会長を拝命させて頂きました。残念ながらこの年度の後半には、新型コロナウイルスが発生してしまい、思う様な年次計画が実行出来なくなってしまいました。しかし、この様な状況下でも出来る事を模索し、ZOOMリモート理事会や例会を開催出来たことや特別老人介護施設あだち福祉会にマスクやアルコール除菌剤を寄付する奉仕活動が皆の協力のもとに活動出来ましたことは、私にとって良い思い出の一頁となりましたこと感謝申し上げます。

これからのあだたらロータリークラブが、ロータリーの目的を達成すべくクラブが一体となってより一層邁進発展する様に微力ではありますが活動して参りたいと存じます。

2020

～

2021



第28代会長

あいさつ

会 長 穴 戸 光 英

幹 事 松 坂 豪 智

2019年10月に発生した台風19号で私の会社は大きな被害を被りました。

そのような訳で会長職を一度辞退いたしました。11月に入りましても未だ誰も会長職を引き受けてくれる会員がいませんでした。会社は何とか再営業できるまでになってきました。そんななか会長職を引き受けてもらうことができないかと、パスト会長から言われて承諾しました。

ところが安部年度に新型コロナウイルス感染拡大という世界的災禍になってしまいました。

いよいよ7月に入り新しい年度がスタートしましたが徐々にコロナウイルス感染症が拡大し満足な例会を開催することが出来なくなってしまいました。芋煮会、年忘れ家族お楽しみ会、合同新年会も中止となりました。私の年度目標は当クラブにインターアクトクラブを設立することでした。

これもコロナウイルス感染症で無理と判断しました。県北第一分区、会長・幹事会以外はオンライン開催となりました。毎週皆さんにお目にかかって楽しくお話をさせて頂くことが、どんなに自分にとっては楽しみであったか、また、どんなに大切な事であったかということに気づくいい機会でもあったように思います。一日でも早くコロナが収束して平穏な世の中にもどることを望んだ1年間でした。

2021

}

2022



第29代会長

二本松あだたらロータリー クラブ30周年を迎えて

会 長 阿 部 佳 文

幹 事 菅 野 守 芳

私の入会は平成24年3月です。今年度で11年目を迎えることが出来ました。2019-20年には幹事を2021-22年には会長を務めさせて頂きました、会員の皆様と幹事と事務局には大変にお世話になりました。

当クラブは平成5年6月創立です。その当時の私は平成5年3月に社長就任しました。バブル経済が崩壊して景気が低迷状態で会社の業績も最低な状況で引き継いだ事もあり逆にどん底からのスタートだから気楽な気持ちだったことを覚えています。

振り返ってみると「失われた30年」などと言われるように、経済力や国力が低迷し日本企業が世界ランクからどんどん転落して行きました、また30年間賃金が上がっていない事も明らかになりました。

そのような中で、当ロータリークラブが発足し歴代の会長・幹事や会員の使命感や心意気により今日まで繋ぐことがどれほど凄い事かと思えます。多くの事業経営者が会員として奉仕活動をする事は大変に意義がある事と思えます、平成24年の入会当時、私の会社は厳しい年が続いていましたがロータリークラブの活動を通して仕事に対して客観的な視点を持つことが出来ました。より良い社会を目指して、お互いに学び交流し切磋琢磨していく事がこの厳しい現実を乗り越えるための力となると信じています。次の40年周年を目指してさらに楽しいクラブにして行きましょう。

会 員 名 簿

秋 山 和 久



事業所／シーガル株式会社
〒 964-0063
二本松市才木山 272
TEL0243-61-1777 FAX0243-61-1780
代表取締役

太 田 恭 寿



事業所／(有)勢州屋
〒 964-0912
二本松市上竹 2-268
TEL0243-22-3535 FAX0243-23-7044
代表取締役

安 部 敏 弘



事業所／株式会社アベデン
〒 969-1403
二本松市渋川字上払川 89-1
TEL0243-24-6022 FAX0243-53-2559
代表取締役

大 坪 清 悟



事業所／グリッド株式会社
〒 969-1101
本宮市高木字井戸上 46-2
TEL0243-24-7772 FAX0243-24-7773
代表取締役

阿 部 佳 文



事業所／株式会社光製作所
〒 964-0805
二本松市下ノ内 68-2
TEL0243-22-2736 FAX0243-22-4644
代表取締役会長

大 藤 務



事業所／大藤機械工業所
〒 964-0892
二本松市成田日向 60-1
TEL0243-22-3033 FAX0243-22-3033
代 表

安 齋 秀 輝



事業所／スキル株式会社
〒 964-0816
二本松市原田 129-1
TEL0243-37-2918 FAX0243-37-2918
代表取締役

金 田 君 子



事業所／アクサ生命保険株式会社
〒 964-0917
二本松市本町 1-60-1 (二本松商工会議所内 2F)
TEL0243-62-2230 FAX0243-23-3280
営業主任

飯 田 美 恵 子



事業所／第一生命保険株式会社
〒 963-8014
郡山市虎丸町 2-11 第一生命ビル 6F
TEL050-3762-0742 FAX024-922-7705
シニアデザイナー

菅 野 守 芳



事業所／(有)東和住建
〒 964-0111
二本松市太田字深田 41
TEL0243-47-3244 FAX0243-47-3758
代表取締役

遠 藤 芳 志 彦



事業所／(株)遠藤自動車商会
〒 963-8862
郡山市菜根 1-11-11-606
TEL024-973-6266 FAX024-973-6267
代表取締役

齋 藤 勝 美



事業所／株式会社齋藤商会
〒 969-1512
二本松市上川崎字青木 83-1
TEL0243-24-1222 FAX0243-24-1234
代表取締役

齋藤 敏夫



事業所／(有)齋藤保険プランニング
〒964-0807
二本松市金色久保226-16
TEL0243-23-5784 FAX0243-23-1653
代表取締役

菅野 勝子



事業所／スナックすずか
〒964-0917
二本松市本町2丁目105
TEL0243-22-0520 FAX0243-22-0163
オーナー

坂路 和美



事業所／陽日の郷あづま館
〒964-0074
二本松市岳温泉1-5
TEL0243-24-2211 FAX0243-24-2671
営業本部長

菅野 秀夫



事業所／(有)吾妻建装
〒964-0901
二本松市表2-854-13
TEL0234-22-2091 FAX0234-22-2091
代表取締役

坂本 和広



事業所／(合)あだたら不動産
〒964-0915
二本松市金色406-13
TEL0243-24-8777 FAX0243-24-8779
代表社員

鈴木 裕子



事業所／(有)鈴木金属工業
〒962-0001
須賀川市森宿字安積田102-1
TEL0248-75-2411 FAX0248-75-6772
取締役

佐藤 壮一郎



事業所／(有)イッソー
〒964-0911
二本松市亀谷1-287
TEL0243-22-0409 FAX0243-62-2020
代表取締役

善方 邦雄



事業所／(株)善邦
〒964-0912
二本松市上竹2-286-1
TEL0243-23-5520 FAX0243-22-7377
代表取締役会長

佐藤 百合



事業所／(株)メニハンス
〒963-8014
郡山市虎丸町17番18号
TEL024-954-6177 FAX024-954-6178
代表取締役

高橋 修二



事業所／(株)高橋建築研究所
〒964-0911
二本松市亀谷1-278-2
TEL0243-22-0596 FAX0243-22-6133
代表取締役

穴戸 光英



事業所／(有)ヒカリ印刷所
〒964-0938
二本松市安達ヶ原7-45-3
TEL0243-22-6288 FAX0243-22-6533
代表取締役

丹野 芳富



事業所／(有)鮎富
〒964-0906
二本松市若宮2-159-18
TEL0243-22-2166 FAX0243-62-3388
代表取締役

篠塚 文彦



事業所／二本松信用金庫・根崎支店
〒964-0903
二本松市根崎1丁目4番地
TEL0243-23-0022 FAX0243-22-3302
支店長

近美 豪人



事業所／(有)花のチカミ
〒964-0917
二本松市本町2-22
TEL0243-22-0221 FAX0243-22-0322
代表取締役社長

出川 正人



事業所／(有)出川工作所
〒964-0811
二本松市宮戸82-8
TEL0243-22-2474 FAX0243-22-1543
代表取締役

本田 祐樹



事業所／ほんだ歯科クリニック
〒964-0917
二本松市本町 1-24
TEL0243-22-8862 FAX0243-22-8863
院長

根本 和志



事業所／Neo 環境
〒964-0882
二本松市新座 3-1
TEL0234-24-8620 FAX0243-24-8621
代表

松坂 豪智



事業所／(有)まつざか二本松御苑
〒964-0807
二本松市金色久保 222-7
TEL0243-23-3921 FAX0243-22-5515
代表取締役

根本 和行



事業所／イタリアンダイニング バッカナーレ
〒964-0917
二本松市本町 2-167-1
TEL0243-23-4563 FAX0243-23-4563
代表

渡辺 章



事業所／(有)丸又葬儀社
〒964-0917
二本松市本町 2-99
TEL0243-22-5598 FAX0243-23-0258
代表取締役

橋本 哲弥



事業所／株式会社 アーチ
〒964-0956
二本松市木ノ崎 393
TEL0243-23-5554 FAX0243-23-5559
代表取締役

渡辺 正弘



事業所／(有)エムシーオート
〒964-0937
二本松市榎戸 1-308-1
TEL0243-22-2271 FAX0243-22-6310
代表取締役

平塚 與志一



事業所／(有)鳳企画
〒964-0995
二本松市錦町 2-251
TEL0243-23-2197 FAX0243-23-1743
取締役

相川 眸 佐藤 紗世

あだたらRC事務局員

あだたらRC事務局員



事務局／二本松商工会議所内
〒964-0917
二本松市本町 1-60-1
TEL0243-23-3211 FAX0243-23-6677
E-mail:jimukyoku@adatara-rc.com

藤井 利則



事業所／藤井家具店
〒964-0902
二本松市竹田 1-174
TEL0243-22-1690 FAX0243-24-8123
代表

本多 勝也



事業所／(株)ポラリス・アーバンホテル二本松
〒964-0917
二本松市本町 2-50
TEL0243-22-8337 FAX0243-22-4448
代表取締役

30年間のあゆみ

創立総会／平成5年



認証状伝達式記念撮影／平成5年11月



創立10周年記念祝賀会／平成15年6月



創立10周年記念事業

記念植樹



二本松あだたらロータリークラブ創立10周年記念事業



安達ヶ原ふるさと村にソメイヨシノ桜100本植樹
(平成15年6月7日)

創立20周年記念式典 / 2013年5月25日



二本松あたらロータリークラブ創立20周年記念事業



東日本大震災復興支援コンサート
(平成25年3月31日/二本松市安達文化ホール)



- 1. 霞ヶ城公園に名入れ石ベンチ4基を寄贈
- 1. ロータリー財団に特別寄付
- 1. ロータリー米山記念奨学会に特別寄付
- 1. 国際奉仕としてインドネシアの子供に奨学金



霞ヶ城公園に名入れベンチ4基を寄贈(平成25年5月25日)

創立30周年記念式典実行委員会組織表

統 括	秋 山 和 久	善 方 邦 雄	阿 部 佳 文	
総 務 全 般	菅 野 守 芳	安 部 敏 弘	高 橋 修 二	
駐 車 誘 導	大 藤 務	菅 野 秀 夫	坂 路 和 美	安 齋 秀 輝
受 付	齋 藤 敏 夫	佐 藤 紗 世	佐 藤 百 合	
来賓招待者接待	善 方 邦 雄	佐 藤 壯 一 郎	飯 田 美 恵 子	出 川 正 人
来賓招待誘導	渡 辺 正 弘	本 多 勝 也	金 田 君 子	鈴 木 裕 子
会 場 確 認	松 坂 豪 智	安 部 敏 弘		
会 計	篠 塚 文 彦	根 本 和 志		
写 真 ・ 記 録	穴 戸 光 英	齋 藤 敏 夫		
司 会 (式 典)	橋 本 哲 弥			
司 会 (祝 宴)	坂 本 和 広	渡 辺 正 弘		

お礼の言葉

本日はご多用の中、当クラブ創立30周年記念式典にご出席を賜り誠にありがとうございました。また、本日の式典開催準備を進めてまいりましたが、不手際があった際には、ロータリーの友情に免じてご容赦頂ければ幸いです。

本日を契機に、会員一同更に力を合わせてクラブの発展と奉仕の理想の実現に邁進する所存でございますので、今後とも一層のご指導をお願い申し上げます。

2023年4月15日

二本松あだたらロータリークラブ

会 長 藤井 利則

創立 30 周年記念実行委員会

委員長 秋山 和久

二本松あだたらロータリークラブソング

共に語れるこの時を

作詞 佐藤 隆子

作曲 前畑 まさのぶ

1. ほんとうの空のめぐみから
心の通う街がある
出逢の喜びつなぐため
共に語れる人集う
お城と歴史の二本松
良き友とあだたらロータリー
楽しい あだたらロータリー

2. 一つ一つの会話から
みつける幸せ人生を
生きる喜びつなぐため
共に語ろうこの時を
菊と歴史の二本松
良き友とあだたらロータリー
楽しい あだたらロータリー
楽しい あだたらロータリー

二本松あだたらロータリークラブ
創立 30 周年記念誌

令和 5 年 4 月 15 日

編集者 二本松あだたらロータリークラブ
創立 30 周年記念誌委員会
発行者 二本松あだたらロータリークラブ
印刷所 有限会社 ヒカリ印刷所
TEL 0243-22-6288

